民進プレス　号外版　No.195

The Democratic Party Minshin Press 民進

号 外

埼玉県（第１区版）

平成28年11月7日発行

民進党　民進プレス編集部
東京都千代田区永田町1-11-1　電話 03-3595-9988
民進党埼玉県連広報局
さいたま市浦和区高砂3-6-16
電話 048-833-3500　FAX 048-833-3503
URL https://www.minshin.jp　メール press@dpj.or.jp

衆議院議員 たけまさ公一 国会レポート No.195

地域ニュース

「埼玉県小児医療センター」「さいたま赤十字病院」完成

さいたま市中央区のさいたま新都心に移転新築される「県立小児医療センター」と「さいたま赤十字病院」の完成記念式典が10月15日に開かれ、武正議員も参加しました。

新病院では①周産期医療 ②救急医療 ③施設の共同利用、の３点を軸に連携を強めた運営が行われます。

①小児医療センターではハイリスク新生児受け入れのためのNICU, GCUの大幅増床、赤十字病院では救命救急センターと連携し母体救命機能を整備。

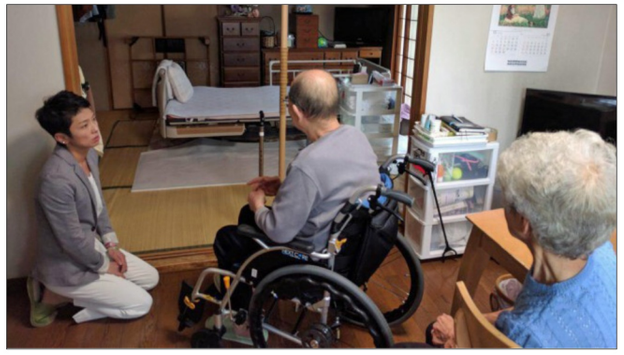
②小児医療センターでは小児重症患者の受入を行うPICUを整備、赤十字病院では高度救命救急センターとして救命救急医療機能の強化。

③両病院は隣接しており、同一フロアで医師らの行き来が可能。緊密な連携により、総合周産期母子医療センターとして機能する。

診療スタートは来年の１月５日となります。

なお、岩槻・蓮田にまたがる現病院については何らかの医療施設として存続させることが確認されています。

蓮舫代表と共に在宅介護宅訪問



10月10日、民進党蓮舫代表が、さいたま市見沼区春岡で昨年末から８２才のご主人を奥様が支え、在宅介護を行っているお宅を訪問しました。武正議員も同行しました。

脳梗塞の後遺症の為、車椅子生活を送るご主人をお一人で介護している奥様からは、老老介護が問題となる中、現在介護保険本人負担が１～２割であるがゆえに電動ベッド等福祉用具がレンタル出来るのに、本人負担を全額自己負担にする方向で検討が進んでいる件について、「電動ベッド等借りれなくなり、在宅介護が出来なくなる」との悲痛な声を直接聞きました。

安倍内閣外交失態相次ぐ

10月27日、国連総会の第一委員会で核兵器を国際法で禁止する「核兵器禁止条約」を来春から交渉を始めるという議案が可決された中、120を超える国々が賛成する一方、唯一の戦争被爆国である日本が「反対」を表明するという事態になりました。

また、今月4日に発効された「パリ協定」では国連が示した締結の締切に間に合わず、11月7、8日モロッコで開催のＣＯＰ22（気候変動枠組条約締約国会議）には「オブザーバー」としての参加を余儀なくされました。

核禁止条約に賛成を、せめて棄権をと民進党非核議連が求めたにもかかわらず、また、京都会議を主導してきた国として、いずれも、安倍内閣の外交対応は日本を「取り戻す」のではなく、日本を「失っている」のではないかと言わざるを得ません。

武正議員 消費税引上延期法案の質疑に立つ

11月1日衆議院総務委員会で質疑に立った武正議員からは「法案提出理由は『世界経済のリスク』ではなく『アベノミクスの失敗』ではないか。」と指摘。また、来年４月からの地方自治体の社会保障支出財源の手当てを求めました。

特に、政府が財政再建の全体像を示していないという問題点を指摘しました。

参議院選挙で初めて行われた18才選挙権投票率は46.78%、全年齢投票率では54.70%。

ベスト１位の東京都(57.84%)とワースト１位の高知県(30.93%)では30%近く差が出ました。ちなみに埼玉県はベスト5位(50.73%)です。

主権者教育の取り組みの有無が差がついた理由なのか、等の検証を求めましたが、いまだ行われていません。一方、解散権の濫用も指摘しました。

11月1日「年金カット法案」審議入り

野田内閣で決めた「10年間保険料を納めれば受給資格を得られる」という法案が可決されましたが、衆議院本会議で11月1日に同じく審議入りしたのが、いわゆる「年金カット法案」です。

これまでは物価が上昇しても賃金が下がっていれば年金は据え置かれていましたが、「年金カット法案」では賃金のマイナス分を減額するとしています。

民進党では５．２％受給額が減ると試算していますが、政府は３％減った後７％上がり現役世代にはプラスだといいます。しかしながらその根拠は示されません。いずれにせよ小手先の見直しに過ぎません。安倍内閣に交代して４年間に年金の抜本改革は１ミリも進んでいません。

11月2日　日銀黒田総裁記者会見

日銀黒田総裁が展望レポートを公表し、任期(５年)中の「物価２％目標断念」を発表。アベノミクスの３本の矢のうち、唯一動いていた異次元の金融緩和も上手くいかないという「アベノミクスの失敗」が明らかになりました。

武正議員も財務金融委員会等で、かねてより求めていた出口戦略の実行と民進党の対案の経済政策を更に具体化するように進めてゆきます。

民進プレス　号外版　No.195

民進党埼玉県第１区地方議員

岩槻・浦和・緑・見沼区でたけまさ公一とともに より良い地域社会の実現を目指します

感動県政！感動浦和！

県議 浦和区　**浅野目 義英**　あさのめ よしひで

asanome.com
民進党・無所属の会 代表
警察危機管理防災委員

弱小チームの底力を見せてやる！

県議 見沼区　**井上 將勝**　いのうえ まさかつ

facebook.com/inoueandy
民進党・無所属の会
議会運営委員 他

市民生活サポーター！

市議 緑区　**神崎 功**　かんざき いさお

kanzakiisao.jp
民進改革さいたま市議団
さいたま市議会元副議長

岩槻を駆ける！

市議 岩槻区　**高野　秀樹**　たかの ひでき

facebook.com/hideki.takano1
民進改革さいたま市議団 団長
保健福祉委員 他

為せば、成る！

市議 見沼区　**三神 尊志**　みかみ たかし

mikami-takashi.net
民進改革さいたま市議団
議会改革推進特別委員長 他

なによりも現場第一主義！

市議 見沼区　**武田　和浩**　たけだ かずひろ

facebook.com/ttt.take
民進改革さいたま市議団
総合政策副委員長 他

かなえたい！あなたの想い！

市議 浦和区　**小柳　嘉文**　こやなぎ よしふみ

facebook.com/koyanagi1965
民進改革さいたま市議団
保健福祉委員長 他

第168回たけまさ公一と語る会

日　時　**2016年12月25日(日) 午後2時～4時**
参加費　無料
会　場　市民会館うらわ 505集会室
浦和区仲町2-10-22

たけまさ公一プロフィール

昭和36年(1961年)生まれ　さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、
慶応義塾大学法学部政治学科卒業／平成元年松下政経塾卒塾
平成11年埼玉県議会議員2期目当選／平成26年12月衆議院議員6期目当選
【内　閣】元財務副大臣／元外務副大臣
【衆議院】憲法審査会会長代理／総務委員会委員／地方創生に関する特別委員会委員
【民進党】埼玉県連代表代行／埼玉県第１区総支部長

たけまさ公一事務所

- 浦和事務所　さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2階　電話 048-832-3810　FAX 048-832-3846
- 岩槻事務所　さいたま市岩槻区本町5-5-12　電話 048-749-6801　FAX 048-749-6802
- 国会事務所　千代田区永田町2-1-2第2議員会館312　電話 03-3508-7062　FAX 03-3519-7715

URL takemasa-k.jp　メール voice@takemasa-k.jp　皆様のご意見・ご要望をお待ちしております